

平成 27 年度 第 1 回理事会議事録

日 時：平成 27 年 5 月 6 日（日）10 時～12 時 30 分

場 所：山陰労災病院 3F 会議室

出席者：植嶋、湯田、岡田、木下、藤井、原、中井、河上、先灘、国政、野上、
那須野、西村、佐藤、岡本、佐々木（崇）[出席：17/19]

欠席者：下廣、佐々木（豪）

議 長：植嶋

記 録：先灘、岡本

議事録署名人：河上、那須野

議題

1. 平成 27 年度鳥取県臨床検査技師会定時総会議案書(案)について

- ・ 議案書修正

11. 議案審議

第 2 号議案 平成 26 年度会計監査報告 ⇒ 平成 26 年度会計報告

第 3 号議案 平成 26 年度会計報告 ⇒ 平成 26 年度監査報告

第 4 号議案 平成 26 年度会計監査報告 ⇒ 平成 27・28 年度役員選挙結果報告・承認

13. 平成 27・28 年度役員選挙結果報告・承認

⇒13. 第 48 回中四国支部医学検査学会実行委員会 経過報告

- ・ 定時総会案内修正

日程：10 時 00 分～11 時 00 分 ⇒ 10 時 00 分～11 時 30 分

委任状提出の締め切りを記載する。

- ・ 定時総会役員を、以下の通りとする。

議長：山根純一（労災）、室田博美（大学）

資格審査委員長：先灘（博愛）

資格審査委員：塚田康弘（博愛）、福田恭二（野島）

議事録署名人：福田智恵子（藤井記念）、山本紳一郎（垣田）

※東部地区の役員については 5 月 7 日に決定予定。

- ・ 中国四国支部内連絡会議にて中四国支部研修会を 2 年に 1 回行ってほしい。担当する研修会については報告する。（植嶋）
- ・ 平成 26 年度は感染制御部門と移植部門の研修会が企画はされていたものの開催されなかった。27 年度は企画倒れがないよう理事も協力して行ってほしい。（植嶋）
- ・ 定時総会にて部門長、部門員、選挙管理委員の名簿を出さなくてよいか？（藤井）
[結論]総会までに名簿を作成する。（木下）
- ・ 議案書の書式（常体・敬体混同）を統一してください。（藤井）
- ・ 平成 28 年 1 月開催予定の第 2 回検査説明・相談ができる検査技師育成講習会を前回同様、労災病院 3F 会議室にて行う。定員は 20 名とする。平成 29 年度も開催予定とし定員は 20 名とする。希望者が多ければその都度対応していく。（湯田）

- ・ 情報交換会は、精度管理報告会（12月5日（土）午後開催予定）の後に行う。報告会の時間を調整し、情報交換会開始を17時とする。（野上）
- ・ 鳥臨技HPに会員名簿を掲載する。会員からの個人情報掲載についての承認は取らない。掲載内容は、所属、会員No、氏名、担当部門としメールアドレスは掲載しない。（湯田）
- ・ 第41回鳥取県医学検査学会(学術部)の会場は鳥取大学医学部臨床講義室で行う。中四国学会の発表の練習の場でもあるため演題数を10題より多く募集する。学生の発表については学内で審査していただき演題数は技師を超えないよう配慮し最大でも5題以下とする。（原）
- ・ 市民公開講座の入場者数の確保をどのようにするのか？
チラシを早めに作る。米子市市報に載せる（藤井）
米子市市報には昨年度も掲載した。（湯田）
健康展参加のスタッフおよびその家族にも参加してもらおうぐらいの努力が必要。（岡田）
中四国学会開催時であるため動員を増やすことを検討する。（湯田）
チラシに教育講演も掲載し集客する。その場合予算は？（岡田）
中四国学会予算で作成する。学会準備委員会で作成する。（湯田）
講師が所属する次世代高度推進センターHPでも掲示していただくようお願いする。（原）
- ・ 中国四国学会にて保健学科の学生および講師の取り扱いをどうするか？（岡田）
岡田副会長からの提案で、賛助会員として登録していただければ発表に関しての出費は無くなる。保健学科が賛助会員として登録されるかが問題となるので話を進めていく。（湯田）

2. その他

◆永年職務精励者表彰について

- ・ 今回は5名の推薦者があった。総会の日程的にはまだ時間があるので、対象者がおられたら教えていただきたい（木下）
- ・ 記念品は3,000円相当とする。

次回理事会：未定

以上をもって議事を全て終了し、12時30分に閉会した。

この議事が正確であることを証するため、議長および議事録署名人は次に署名、捺印する。

平成27年5月6日

議長 _____ (印)

監事 _____ (印)

監事 _____ (印)

議事録署名人 _____ (印)

議事録署名人 _____ (印)